



# れんごう

# 東部地域協議会

■ 発行  
佐賀市神野東 4-7-3  
TEL(0952)33-3803 FAX(0952)33-3809  
発行人 永石 亀  
Mailto:rengo-toubu@saga.jtuc-rengo.jp

## 賃上げを実現し、働く人の生活の維持・向上へ!

**みんなので賃上げ!**  
**ステイジを変えよう!**  
適正な価格転嫁で賃上げを

連合佐賀は、連合本部の基本的考えに基づいて、すべての働く者の賃金の「底上げ・底支え」と「格差是正」で、月例賃金の引き上げを強化する観点から、物価上昇分以上の前年を上回る賃上げを目安にすることとした。また、運動の両輪としての「政策・制度実現の取り組み」を推し進めることとした。  
更に、闘争を進めるにあたっては、中小・民間組合の交渉支援強化を基本に、賃金カーブ維持には定期昇給制度が重要な役割を果たすため、人事・賃金制度の確立を視野に入れ、労使での検討委員会等を設置して協議を進めていく。また、未組織労働者やパート労働者への波及を目指し賃金改定状況の情報開示を行っていくこととした。

### 2024春季生活闘争 基本的な取り組み

### 要求水準

経済社会のステイジ転換を着実に進めるべく、各産業の「底上げ」「底支え」「格差是正」の取り組み強化を促す観点とすべての働く人の生活を持続的に持続的に向上させるマクロの観点から、賃上げ分を3%以上、定昇相当分(賃上げカーブ維持相当分)を含む賃上げを5%以上とする。

### 中小共闘

水準目標 9,000円

《(中小平均25万円×3% = 7,500円) + (全体平均30万円 - 中小平均25万円) × 3% = 1,500円》とし、賃金カーブ維持分(1年・1歳間差)4,500円と格差是正分を含め**総額で15,000円以上!!**

### 自治体要請 キャラバン行動 社会全体の底上げを!

東部地協は連合佐賀と連携のもと、2024春闘「賃上げ」「すべての労働者の立場に立った働き方」「政策制度の取り組み」を柱とする春闘前段の取り組みとして、「自治体等への要請行動」を実施した。

各自治体へ  
① 経済産業政策と雇用政策の一体的推進及び地域活性化への支援強化  
② 持続可能で安心・安全な社



③ すべての労働者の安全・健康対策について  
④ 人材育成と教育訓練の充実について



以上を要請内容として2月16日に佐賀神埼地区(佐賀労働基準監督署、佐賀職業安定所、佐賀市・吉野ヶ里町)、2月26日に鳥栖三養基地区(鳥栖職業安定所、鳥栖市・基山町・みやき町・上峰町)へ、連合佐賀役員・東部地域協議会役員・連合議員懇談会・当該市町職労のメンバーで要請行動を実施した。なお、神埼市は、事情により別途郵送した。





# 税の相談・目に見える地域貢献活動

例年通り、ハローワーク佐賀及び鳥栖での税の相談チラシ配布(1月9日～2月5日)を行いました。また税の無料相談を佐賀地区を(2月8日・2月9日)自治労会館にて、鳥栖地区を(2月6日・2月7日)鳥栖商工センターにて実施しました。早朝からチラシ配布や、確定申告書に於ける対応について、動員の方々へ感謝申し上げます。



佐賀地区  
税理士・相談員の親切丁寧な対応

## ハローワークチラシ配布行動 参加者の感想

政労連支払基金労組  
坂井 優子

ハローワークへ足を運んでいる方へ、税の相談のチラシを配布しました。多くの方が気持ちよく受け取っていただき、中にはその場で悩みや不安を相談される方もいらっしゃいました。年度途中で離職または再就職された方、複数の収入があ



ハローワーク佐賀でのチラシ配布

る方、確定申告は自分に必要なのか?等々尋ねられました。働き方が多様化する中、相談できる場所が必要であると再認識しました。ひとりでも多くの方のお力になれば幸いです。

### 税の無料相談実績

佐賀地区 2月8日・2月9日

2日間の相談件数54件  
還付金額 1,276,166円  
納税額 2,200円

鳥栖地区 2月6日・2月7日

2日間の相談件数30件  
還付金額 1,982,565円  
納税額 117,100円

## 日生台シンポジウム

1月27日(土) 連合九州ブロック連絡会と連合大分との共催で「米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」を実現する日出生台シンポジウムが、「ファイルハーモニーホール(別府国際コンベンションセンター)」にて開催され東部地協からは20名が参加した。(連合佐賀40名)「沖縄県道104号線越え実動射撃訓練」は実施されていないことから玖珠川河川敷での集会ではなく別府での開催となった。「戦争を回避せよ」と題して、衆議院議員・屋良朝博氏からの講演を拝聴し、世界平和と地元の思いを共有した。



地元実行委員会の決意表明

## 春闘勝利!政策実現! 地協単組交流会



中小民間労働者の春闘勝利を誓って!ガンバロ

2月23日(金)祝労働会館にて、地協管内の地場民間単組を中心に交流会を実施しました。ここ数年はコロナ禍により総決起集会と合同で開催してきましたが、本年は単独開催することが出来ました。

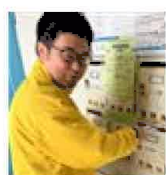
連合佐賀矢ヶ部副事務局長の講和のあと、5つの分散会に分かれ、各単組の状況の意見交換をしました。同日午後からの

中小民間労働者交流会と開催日を合わせて行うことにより、多くの単組からの出席がありました。【参加者36名】

### 地協四役青年委員会合同 チラシ配布行動(ポスティング)



全国一斉集中労働相談ホットライン(2月6・7日)を控えた2月3日に地協四役と青年委員会佐賀市内の公営住宅を中心に電話相談の案内チラシとティッシュを配布した。生憎の小雨模様となったが、元気に予定の2千セットを配布することが出来た。



## 第95回メーデー

春闘の勝利を分かち合いすべての労働者の連帯と団結強化に繋げていこう!

★内容★  
式典・お楽しみ抽選会等  
ものづくりコーナー

【佐賀県中央メーデー】

日時 4月27日(土)  
10時~12時  
場所 どん3の森

【鳥栖三養基地域メーデー】

日時 4月27日(土)  
9時30分~12時  
場所 鳥栖市民文化会館

## 春闘勝利!青年委員会主催 ボウリング大会

地協青年委員会は、春闘各産別単組の春闘勝利を目指すため、2月17日(土)ラウンドワンにてボウリング大会を開催しました。【参加者27名】

